

届 出 書

記入例 ※土木工事の場合

(A4)

岡 崎

知事

区町村長 殿

〇〇 年 〇 月 〇 日

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

バツマルガス カブシキカイシャ
×〇ガス株式会社
ダイヒョウ トリシマリヤク セツチ タロウ
代表取締役 設置 太郎

(郵便番号 444 - 08XX) 電話番号 0564 - 〇△ - XXXX

住所 岡崎市〇△町××字×△-〇〇
(転居予定先) (郵便番号 -) 電話番号 - -

住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

① 工事の名称 ガス管維持修繕工事

② 工事の場所 岡崎市 △△町字×△-〇△

③ 工事の種類及び規模

- ☐ 建築物に係る解体工事 用途、階数、工事対象床面積の合計 m²
- ☐ 建築物に係る新築又は増築の工事 用途、階数、工事対象床面積の合計 m²
- ☐ 建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの 用途、階数、請負代金 万円
- ☒ 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 1,000 万円
- ④ 請負・自主施工の別: ☒ 請負 ☐ 自主施工

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

カブシキカイシャ マルバツ ドボク
株式会社〇×土木
ダイヒョウ トリシマリヤク セツチ イチロウ
代表取締役 設置 一郎

① 氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号 444 - XXXX) 電話番号 0564 - 〇〇 - XXXX

② 住所 岡崎市〇〇町字×〇-△×

③ 許可番号(登録番号)

☒ 建設業の場合

建設業許可 国土交通 ☒ 大臣 ☐ 知事 (特 - 30) 〇〇×× 号 (土木 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 土木 次郎

☐ 解体工事業の場合

解体工事業登録 知事 号

技術管理者氏名

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日
(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

〇〇 年 〇 月 〇 日

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 〇〇 年 〇 月 〇 日

別紙のとおり

(工事完了予定日) 〇〇 年 〇 月 〇 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 ☐ 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※ 受付番号

記入例※土木工事の場合

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ その他()	
工事の種類		☐ 新築工事 ☒ 維持・修繕工事 ☐ 解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☒ ガス ☐ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☐ その他()	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☒ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☒ アスファルト・コンクリート ☐ 木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約 m その他(幹線道路上での工事、交通量多い)	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 ☒ 十分 ☐ 不十分 その他()	道路占用許可済 道路使用許可済 交通整理員の常駐
	搬出経路	障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約 m 通学路 ☒ 有 ☐ 無 その他()	
	特定建設資材への付着物 (解体・維持・修繕工事のみ)	☐ 有() ☒ 無	
	他法令関係 (解体・維持・修繕工事のみ) 石綿 (大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☐ 飛散性石綿(特定建設資材に吹付けられた石綿等) ☐ 飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) ☐ 石綿含有建材(石綿含有ビニル床タイル等) ☐ 石綿含有建材(スレート・カラーベスト等) ☐ その他() ☒ 無	
その他		沿道住民に工事内容広報、周知	
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み 使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
	☒ コンクリート塊		① ☒ ② ☐ ③ ☐ ④ ⑤ ☐ ⑥
	☒ アスファルト・コンクリート塊		① ☒ ② ☐ ③ ☐ ④ ⑤ ☐ ⑥
	☐ 建設発生木材		① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ⑤ ☐ ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。